

NPO法人 ナルク (NALC) 埼玉西

さい さい  
彩 西

—第 250 号—

【発行】NPO(特定非営利活動)法人

ナルク(NALC)埼玉西

【事務局】〒359-1106

所沢市東狭山ヶ丘 1-45-17

田淵頼孝(代表)方

Tel 04-2926-9787

email [tabutuchiyoritaka@gmail.com](mailto:tabutuchiyoritaka@gmail.com)

## 2024年度定時総会 盛会裏に終わる

## ～2024年度へ始動～

ナルク埼玉西拠点の定時総会を去る6月16日、所沢市の新所沢公民館で開き、委任状を含め58人の会員が集まり、盛会に開催されました。大林事務局長の司会で開会宣言がなされ、田淵代表の挨拶に続き、議長には税所会員が選出され進行しました。

担当の各運営委員から第一号議案(2023年度活動報告と財務報告)第二号議案(2024年度事業計画と収支予算)の審議に続き、第三号議案(運営規則の一部改正)、第四号議案(運営委員改選の件)の審議へと進み、それぞれ拍手多数で採決されました。

その後、休憩をはさんで、第二部として「あなたを狙う悪徳商法」のテーマで記念講演に耳を傾け、関連して第三部として可児会員から貴重なアドバイスを受けました。詳しくは裏面をご覧ください。

## ナルク設立30年に想う

代表 田淵頼孝

2024年も、第29回ナルク本部の定時総会が大阪で開かれました。ナルクが設立されて30年、拠点数は昨年9拠点が解散、2024年6月現在77拠点となり、会員数は入会者628人、退会者は1,854人(うち死亡退会者237人)で、差し引き1,226人の会員減となったが、会員数1万人の大台を維持し、本部は安どしている現状です。

昨年、第2代目神野会長の急逝で、後任会長の選出に難渋しましたが、故・高畑会長の後輩である野中新会長が選出され、前途に明るさが見えてきた感じがします。

ナルク創立30年。10年ひと昔と言われるが、科学技術や医療の進歩で、私たちの生活もより便利で、快適になった感があります。反面、個人中心主義的な言動が多くなり、いろいろな社会問題が浮上ってきていると感じられます。私たちナルクは、仲間の信頼感を深め、時代に合った安心で、楽しい、感動溢れるナルクにしてゆくことが肝要であると感じます。

「向こう3軒両隣」の人間関係が希薄になって、味気ない不満足な人生になってしまうのではないだろうかと危惧します、向こう3軒両隣にとって一番の重要な要素は、子供との関係であるかと考えます。子供の関係で近所との仲間意識など関係性が形成されてきます。少子超高齢社会では、向こう3軒両隣となりうる関係が出来難いかと思います。(裏面へ続く)

ナルクは、少子超高齢社会でも豊かな人間関係を築き生活できる、自立、奉仕、助け合いを目標とするボランティア団体であることを肝に銘記すべきであろうと思います。

高齢者の介護や福祉にかかる関連法律も整備が進み、原則として中学校区単位に設置された地域包括支援センターは、介護、医療、保健、福祉の総合窓口として頼りになる機関です。

---

## 埼玉西拠点総会の第二部 悪徳商法について学ぶ

総会議事の審議も順調に終わり、休憩時間をはさんで、第二部として「あなたを狙う悪徳商法」と銘打った記念講演会を開きました。これは埼玉県の出前講座制度を利用したもので、派遣されてきた講師は、埼玉県金融広報委員会に所属する根橋好美氏でした。

### 被害は身近に存在する！

冒頭に、市町村別の詐欺認知件数が紹介され、令和5年4月から同年12月まで9か月間の認知件数は1,336件、損害額309,725千円の数値が示されました。因みに、所沢市では76件、14,563千円。川越市は26件、6,194千円だったそうです。テレビ、新聞等でほぼ毎日のように高齢者を狙った詐欺などのニュースが流れていますが、身近なところでもこんなに発生しているかと驚かされました。誰も自分だけは騙されない、被害に遭わないと思っていますが、油断大敵です。年齢別にみても、60歳代・70歳代が多く、曜日別にみると平日に集中し、家族が家庭にいることが多い土日は殆ど発生していないそうです。

### インターネット通販等にも注意 ～そして対応策は？

訪問販売では、屋根の修理が必要といった例が多く、電話では還付金詐欺をはじめNTTの光回線が安くなるといった事例のほか、インターネット（テレビショッピング）の被害として、今だけお得な大幅な割引とか、パソコン画面に突然表記される警告音や警告画面の表示例の紹介がありました。

これらについて変だと感じたら、一人で解決しようとせずに、家族、知人などに相談することが大切です。消費者生活ホットライン（局番なし188）に相談することも大切というアドバイスがありました。クーリングオフ制度の説明後、これを上手く使うことも大切とのことでした。

### 第三部 可児会員からのアドバイス

第二部に続き、第三部として西武地区の可児会員から、事例に基づく貴重なアドバイス発言がありました。テレビショッピングで健康食品が健康保持に優れ、また大きな割引率に魅せられて購入したが、その後、毎月商品が送りつけられる継続購入だった—という事例があり、購入に当たっては十分に気をつけてほしいとのこと。ともかく疑わしい電話は出ないことが大事です。今は廃止になった古いハローページで固定電話番号は容易に見つかり、そこで回線を増やすことなく、特定の人だけと通話するためもう一つの固定電話番号を持つことができるマイナンバー追加番号サービスがあります。現在の回線方式によって内容が異なり、また有料サービスのため詳しくはNTTと相談の上、納得して導入することも有用との説明がありました。（文責：大林孝之）